

副知事の選任について同意を求める件

現 副 知 事 (生年月日・年齢 現 職 等 (任 期))	新 副 知 事 (案) (生年月日・年齢 現 職 等 (任 期))
<p style="text-align: center;"> やま の けん 山 野 謙 </p> <p>昭和 41 年 3 月 26 日生 56 歳</p> <p>府副知事</p> <p>任期：R元. 7. 16～R3. 6. 30</p>	<p style="text-align: center;"> え び はら さとし 海 老 原 諭 </p> <p>昭和 42 年 5 月 11 日生 54 歳</p> <p>内閣府大臣官房審議官</p> <p>内閣府本府休眠預金等活用担当室室長併任</p> <p>内閣府本府地域就職氷河期世代支援 加速化事業推進室次長併任</p> <p>内閣府本府地方分権改革推進室次長併任</p> <p>内閣府本府道州制特区担当室併任</p> <p>内閣官房内閣審議官併任</p> <p>内閣府本府特定非営利活動法人に係る 持続化給付金事前確認連絡調整室長代理併任</p> <p>任期：R3. 7. 1～R7. 6. 30</p>

※ 年齢は令和 4 年 3 月 31 日時点での年齢

略 歴

住 所 東京都練馬区

海 老 原 諭

昭和42年5月11日生

平成	2年	3月	東京大学法学部卒業
同	2年	4月	自治省事務官
同	6年	7月	自治省大臣官房地域政策室地域政策第一係長
同	6年	10月	宮崎県総務部行政管理監
同	8年	4月	宮崎県総務部税務課長
同	9年	4月	宮崎県総務部財政課長
同	10年	10月	総務庁人事局参事官補佐
同	12年	7月	自治省大臣官房情報政策室課長補佐
同	13年	1月	総務省自治行政局自治政策課地域情報政策室課長補佐
同	14年	4月	愛知県総務部財政課長
同	16年	4月	愛知県総務部財務管理監兼同財政課長
同	17年	4月	総務省大臣官房政策評価広報課評価専門官
同	17年	8月	総務省大臣官房総務課課長補佐併任
同	17年	12月	総務省大臣官房総務課課長補佐 総務省大臣官房政策評価広報課課長補佐併任
同	18年	7月	青森県総務部長
同	21年	4月	総務省自治行政局公務員部公務員課高齢対策室長 厚生労働省大臣官房人事課併任 厚生労働省大臣官房総務課併任
同	22年	10月	総務省大臣官房付 内閣官房内閣参事官併任 内閣府事務官併任
同	23年	9月	総務省消防庁消防・救急課救急企画室長
同	25年	6月	総務省大臣官房付 内閣官房内閣参事官併任 復興庁統括官付参事官併任
同	27年	7月	総務省自治行政局市町村課長
同	28年	6月	総務省大臣官房参事官 総務省大臣官房企画課政策室長併任
同	29年	8月	総務省自治行政局市町村課長
同	30年	7月	総務省大臣官房総務課長
令和	元年	7月	内閣府大臣官房審議官（現在に至る。） 内閣府本府休眠預金等活用担当室室長併任（現在に至る。）
令和	2年	1月	内閣府政策統括官付併任 内閣府本府地域就職氷河期世代支援加速化事業推進室次長併任（現在に至る。）
令和	2年	8月	内閣府本府地方分権改革推進室次長併任（現在に至る。） 内閣府本府道州制特区担当室併任（現在に至る。） 内閣官房内閣審議官併任（現在に至る。） 内閣府本府特定非営利活動法人に係る持続化給付金事前確認連絡調整室長代理併任（現在に至る。）

(選任理由)

- ・海老原氏は、大臣官房総務課長などの総務省の要職を歴任するとともに、青森県総務部長をはじめとする地方自治体の幹部を経験するなど、地方行政全般に精通している。
- ・東西二極の一極を担う「副首都・大阪」の実現や財政基盤の確立に向けた取組みなどを進めるためには、これまで総務省等で優秀な能力を発揮してきた海老原氏が適任である。